

新たなステージに向けて（19—1）

～16人の再就職活動～

40代・50代・60代・70代



<目 次>

【40代】

事例1 経験を生かすことのできる職種を選び、即戦力をアピール
販売（小売業） 男性 40 歳

事例2 見学と面接を活用し、長く働ける職場を見極める
保育士 女性 40 歳

事例3 どんな小さな不安もなくすようにした結果、内定をいただくことができました。
経理事務 女性 41 歳

【50代】

事例4 座右の銘は「真剣にこそなれ、深刻になってはならない」
児童福祉施設の指導員 女性 54 歳

事例5 具体的な就職準備開始で前向きな気持ちに！！
ビルメンテナンス会社社長補佐 男性 55 歳

事例6 運は自分で運ばなければ！！
機能訓練指導員 女性 57 歳

事例7 素直に助言を受け入れ、公的機関の支援は最大限活用
公務（事務補助） 男性 57 歳

事例8 まずは短期、でもこの経験を次につなげる
公務（事務補助） 男性 58 歳

【60代】

事例9 長く続けてきた仕事が好きな仕事と気づいた。その仕事が自分の強みだった。
公務（事務補助） 女性 60 歳

- 事例 10 今の職場が最後の職場と思わず、気楽にいこう！
事務補助（障がい者雇用） 女性 61 歳
- 事例 11 職種選択を方向転換し、応募先を切り替えて内定を得た
マンション管理代行 男性 62 歳
- 事例 12 何回も挑戦し続けることで、幸運に巡り合えた。
公務（事務補助） 男性 64 歳
- 事例 13 応募は面接の練習ができるのだと考えよう
公務（事務補助） 男性 65 歳
- 事例 14 いくつになっても挑戦すれば、思いは必ず通じる
受付経理事務 女性 66 歳
- 事例 15 諦めず、思い立ったらすぐに行動
コールセンター 女性 68 歳

【70代】

- 事例 16 シニアでも元気に働ける方法を見つけ
社員寮受付 女性 71 歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

親の介護のため離職し、その後、落ち着いたのでWebサイトを使って探していましたが、思うようにいかず、ジョブスタを訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

初回のカウンセリングでは、職務経歴など過去の状況をしっかりと聞いてくれた上で、「やはり経験のある小売業がよいのではないか。」とアドバイスをくださいました。

自分自身でも経験のある小売りでの販売職を探していたので、新しい職種ではなくやはり小売業で行こうと思うことができました。

履歴書や職務経歴書の記入方法や、面接での対応の仕方など、様々なアドバイスもいただき、親身になって応援してくださいました。

40歳ということで正直、不安も多く、いろいろ考えたこともありましたが、担当カウンセラーのおかげで無事内定をいただけたこと、心より感謝申し上げます。

○ジョブスタを利用しての感想

担当カウンセラーに相談させていただいて本当に良かった。

何度も話しているうちにこの方に相談させていただいていれば内定ももらえるのではないかと思います、非常に心強かった。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

前職をやめ、雇用保険を受給しながら保育士の資格を生かすことのできる職探しをしていました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

これまでの就職では焦って決めた就職先ではよいことがなかったので、今回の就職活動では環境が許す限り、焦らず、自分のペースで求人情報を探し、応募先が見つかり、面接に向けて準備をしたうえでエントリーするようにしました。

就職先を選定するにあたっては、どんな会社か、どこにあるのか、通勤できそうかなどリサーチし、応募前に見学や体験をさせていただき、フィーリングや直感で、違和感のないところを選ぶようにしました。

就職活動中、カウンセラーの方には、こうした私のやり方を尊重していただきながら、応募書類の書き方や、見学や面接にあたっての対応についてアドバイスをいただいたほか、活動中は、体調にも気遣ってくださっていただきました。

就職も、人と人が出会う場なので、ご縁があるかないかだと思います。

もし、面接でダメであっても振り返りを大切にしつつ、次に出会う会社のためのステップだと思い、ご縁のあるところに行くことができれば良いと思います。

○ジョブスタを利用した感想

就職活動は、時としてつらいこともあります。ジョブスタは、カウンセリングで話を聞いてもらえてホッとすることのできるひと時の場としてとても助かりました。

事例3 **どんな小さな不安もなくすようにした結果、内定をいただくことができました。**

経理事務 女性 41歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

これまで4回転職し、一般事務・経理事務を経験してきました。転職をしてからはずっとパートで働いていましたが、雇用先から、「雇用期間の定めなし」から有期契約に切り替えられ、落ち込んでいました。

雇用契約期間の更新時期が来ると、やはり契約の更新が難しいことがわかり、転職活動をスタートさせることになりました。

私は以前、かながわ若者就職支援センターで転職活動の相談をしていたこともあり、ジョブスタのことを知っていたので、訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

私が転職活動をスタートさせた時期は、コロナで景気も後退していた時期でした。また、私は41歳になっていましたし、のんびりした性格だからか、前職では作業の遅さを指摘されて自分に自信を無くしていました。また、結婚を控えており、転居を伴う転職活動をしなければならないという状況でした。

しかし、カウンセラーのアドバイスで、そんなに落ち込まなくてもいいことが分かり、前向きに転職活動を進めることにしました。

カウンセラーの方からは私が簿記の資格を持っていたので再び経理事務を目指すことを勧められ、なおかつ、私の希望で正社員の仕事を探すことにしました。

カウンセリングで一番お世話になったことは応募先の選定、応募書類の添削、面接対応でした。応募書類は読む側の立場になって読みやすく作成することや、転職理由の書き方、面接での言葉遣いなど、いろいろアドバイスしていただきました。

「成功の転機」は、粘り強く転職活動を進めていった事です。応募書類を添削してもらい、企業に送付し、面接を受けに行く、これを繰り返すことで成功が見えてきました。私は自分だけの対策では不十分だと思ったので、応募の都度、カウンセリングの時間をとって対策していただきました。

応募書類を送付する際や面接を受けに行く際にはどのような不安もなくすようにして臨むようにしました。そうして小さな不安もなくしていくこと、面接での答え方を解決していくことで内定をいただくことができたと思います。

○ジョブスタを利用した感想

カウンセラーの方には、私が弱気になっていてもそんなに弱気にならなくてもいいことを教えていただき、応募先の選定や応募書類の添削、面接対策をしていただいたおかげで、前向きに転職活動に取り組むことができました。

また、予約等の際、スタッフの方々がやさしく対応してくださったおかげで、心が癒されました。スタッフの方々の臨機応変な対応にもとても感謝しています。

カウンセラーの方、スタッフの方々のおかげで内定をいただくまで、転職活動を頑張ることができたと思います。本当にありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

任期付臨時教員として働いていましたが、3月末の任期満了まで担任をしていたこともあって在職中での就職活動は難しい状況でした。

また、4月以降、コロナ禍の影響が大きくなり、次の勤務先が決まらず非常に焦っていました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

「早急に就職しなければ」という思いが強くなるあまり、これまで経験したことのない職種にもかかわらず、応募したこともありました。

このような時、担当のカウンセラーに自分の混乱した頭を整理していただき、クールダウンして自分のキャリアを見つめなおすことができました。

ややもすれば、ネガティブな思考に陥ってしまう自分に対し、「真剣にこそなれ、深刻になってはならない」という言葉をかけていただきました。この言葉は自分の就職活動における座右の銘となりました。

また、応募書類の作成や面接に臨む際にも深い見識に裏付けされた的確なご助言をいただくことができました。

このようにいつも自分の就職活動に並走してくださったからこそ4か月間の就職活動を乗り切ることができたのだと思います。心から感謝いたしております。

新しい仕事は教育分野と福祉分野を統合したような職種です。自分の歩んできたキャリアを肯定できるよう励みたいと考えています。

○ジョブスタを利用しての感想

新型コロナウイルスのため、4、5月ごろの総合相談はできませんでしたが、その後はスタッフの皆さまが一丸となって対策してくださり、6月以降はスムーズに利用させていただき感謝しています。

温かく親身なご対応本当にありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

自衛隊を定年退職し、少しゆっくりしようと無職のまま半年が経過しました。次第に無為な時間を過ごすことが多くなり、再就職を思い立ちました。

しかしながら、就きたい職業が見当たらず、自分に何ができるのか悩んでいた時にハローワークでジョブスタを紹介されました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

自分自身で再就職の職種を決めることができなかつたため、ジョブスタでキャリアカウンセラーに相談することにしました。

担当のカウンセラーには自分の現状、悩み、希望など包み隠さずありのままをお話して相談に乗っていただきました。

職種を決められない中、カウンセラーからは職種に対するアドバイスではなくまずは履歴書や職務経歴書の作成を勧められました。

不思議なもので、具体的に履歴書などの就職準備を開始すると、それまで自分の進路を決められないことによる焦りや、苛立った気持ちがスーッと楽になり、前向きな気持ちになっていました。

カウンセラーからメンタル面での後押しを受けつつ、ハローワークインターネットサービスでの効果的な検索の方法なども教わり、本格的な就職活動を開始しました。

ハローワークインターネットサービスで検索中、見覚えのある採用担当者名の会社がありました。「求職者への通知方法」が「電話連絡後面接」となっており、知人であるという確証はなかったものの懐かしさが勝り、思い切って連絡してみるとやはり知り合いの方で、トントン拍子に話が進み、採用が決定しました。

○ジョブスタを利用しての感想

今回再就職できたのは、たまたま運がよかったのではなく、ジョブスタのカウンセラーから様々なアドバイスを受け、背中を押していただき、再就職に前向きになれたことが最大の要因だと思っています。

ジョブスタは皆に分け隔てなく常に門を開き受け入れてくれる心強い味方であると思います。ありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

関節リウマチと前職での無理がたたリ、離職。二度の骨折を経験し無理できない状況で、年齢も57歳であることから、本当に良い職場に出会えるのか、自信をなくしていたところ、ジョブスタを紹介され、訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

成功の転機は…

- ・利用していたハローワークで紹介され、ジョブスタを知ったこと。これは私にとって本当にラッキーでした。
- ・そして、頼りがいのあるカウンセラーに相談できたことです。
- ・焦らず、自分を安売りせず、カウンセリングで相談しながら履歴書、職務経歴書を何度も練り直し、添削していただいて最強の応募書類を作り上げたこと。これが自分の自信につながりました。
- ・就職面接もあちこち受けては、ジョブスタの相談で愚痴をこぼし、代わりに勇気をいただき、諦めなかったこと

こうした努力を積み重ね、ついに自分が求めていた、そしてじっくりくる仕事、就職先に出会うことができました。それも前職と採用条件はほぼ同等でした！もちろん、今はコロナ禍ということもあって、病気の『宝庫』である自分は、十分に働けているわけではありません（それに伴って仕事の対価も相応となっています…）。

今回の就職で一番良かったことは、自分の状況について雇用先に伝えたことです。

これまでは、自分の状況を隠したまま働いて、無理をし、2回も骨折してしまい、結局離職することになってしまいました。

でも、周りの方を見ても中年以降になれば病の一つや二つあって当たり前です。大事なのは、これまで積んできた経験と、それをどのようにアピールするかということです。それをアピールしたうえで、自身の状況をカミングアウトしました。こうした順序も担当カウンセラーからのアドバイスによって知ることができ、結果につながりました。

今は、セーブしながら働いていますが、入居されている高齢の方から「楽しかった！」と笑顔を見せていただく時が一番幸せです。これからも、少しでも多くの方に楽しく機能訓練を受けていただきたいと思います。

○ジョブスタを利用した感想

50年ほど東京に住んでいましたが、「神奈川ではこんな気の利いたところが利用できるの？」と、驚きました。しかも無料！！この素晴らしいスポットを知らない方もたくさんいらっしゃると思います。でも、待っているだけではだめだとも思います。運は、自分で運ばなければ。

ジョブスタは場所も空間も最高で、最強の再就職のパートナーでした。自分だけでは絶対にこの就職は成し遂げられませんでした。本当にお世話になりありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

前職企業の受託業務コンペの敗退に伴い、人員削減が必要となり、大規模なリストラの可能性が浮上りました。自身が企業に残れる方法を模索し、社内の別業務への転換も可能であることをアピール。あわせて、別の道を求めてハローワークで政府系求人を検索し、紹介状をもらいました。その際、シニア向けの就労支援施設であるジョブスタがあると教えていただいたので、訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

＜成功の転機となったこと＞

担当のカウンセラーには、応募書類の書き方、面接での注意事項等についてアドバイスをいただきました。

成功要因は、次のとおりです。

—履歴書・職務経歴書編—

・カウンセラーの方から指摘された次の3点は、確実に応募種類に記載する。

- ① 1日でも長く勤めたいこと、②入社後は最大限の努力をする所存であること、③やる気や誠心誠意努める所存であることを必ず記載する。

・あいさつ文、履歴書・職務経歴書の作成にあたっては、求人票からどのような人材を求めているかを読み取り、自分がそのような人材であることがわかるよう表現する。

・翌日からでも即、仕事に役立てることができる実務経験を有していることをアピールする。

・実務経験は、具体的な実績をアピールする。

—面接編—

・先方が求める人材を想定し、自分の長所・短所を淡々と述べる。

長所は裏返せば短所であり、短所も長所となるととらえ、長所を答える場合は企業の求める人物像をイメージして積極的にアピールし、短所についても否定的にならないよう注意する。

・できるだけ長く働きたいことを繰り返し述べ、やる気のあることを誠意をもって伝える。

・携わったことのない業務には自分からは触れない。＝無駄なことは一切言わないこと。

上記、注意事項を面接の想定問答集をつくり、面談直前まで暗記復唱しました。

○ジョブスタを利用した感想

今回、私はジョブスタのカウンセラーやハローワークの方々からのご指摘や、コメントいただいたことはすべて実践しました。

素直にいただいた助言を受け入れたこと、短期間であっても最大限公的機関の支援を利用させていただいたこと、そして、暗中模索の中でも最大限の努力をしたことが成功の要因であったと考えます。

今回の応募先は1人しか採用枠がなく、もしダメでしたら引き続き利用させていただくつもりでしたが、幸運にも合格することができました。ジョブスタの利用無くして合格はなかったと確信しております。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

会社都合で月末に退職。7回目の転職で、58歳、以前の転職よりも相当厳しいものになると承知していたものの、それでも希望を持って就活できないかと悩んでいました。

自分一人では行き詰まりそうになっていたところ、ジョブスタを知って、門をたたきました。

○成功の転職となったこと、現状と今後、反省点

今回の就職活動で、行政機関の任期付き職員に採用が決まりました。「成功の転職」は、2点あります。

一つ目は、利用していたハローワークのシニアコーナーの職員の方からこの求人を紹介していただいたことです。

この求人は9か月という任期付きでしたがハローワークの職員は「長く働きたいとは思いますが、この9か月の間に次の仕事を考えるようにして、まずは、受けるだけ受けてみたらどうですか」とおっしゃっていただいたことです。

二つ目は、ジョブスタで担当カウンセラーにサポートをいただいたことです。もし、受かったとしても9か月後にはまた転職活動をしなければならないことに対し、私自身、不安を持っていました。しかし、担当のカウンセラーから、「もう一度転職活動することにはなってしまうますが、その仕事は、次につなげることができる良い経験となります。また、その間に次のことを考えることができるので、挑戦してみましよう」とおっしゃっていただき、応募する決心がつきました。

応募には、小論文もあったので、作成した論文を担当カウンセラーに見ていただいたところ、「大丈夫！！経験をもとに自分の言葉で書かれているのでOK」と太鼓判を押していただき、自信を持つことができました。面接に進んだ時にも自信をもって臨むことができ、落ち着いて対応でき、結果、採用となりました。

「職がない」という現実には、大変キツイことですが、動けば何かしら良い回答が得られるのだと感じました。

今は霞が関に努めています。勤め始めて1週間。覚えることが多く苦労の連続です。9か月後にはまた職探しが始まりますが、今は前向きな自分に変わりました。

○ジョブスタを利用した感想

一人ではきっと精神的にますます落ち込んでいたと思います。担当のカウンセラーにお会いし、救われました。ジョブスタでいただいた支援、応援がどんなに力になったことか。感謝しかありません。

また、お世話になるとは思いますが、このご縁を大切に、次につなげていきたいと思っています。

長く続けてきた仕事が好きな仕事と気づいた。 その仕事が自分の強みだった。

公務(事務補助) 女性 60歳

私が見つけた働き方

○来所時の状況

3年前に、60歳の定年を待たず退職しました。ハローワークに通いながらジョブスタで相談し、その時は、短期のアルバイトをすることにしました。

その後、3年間は、アルバイトをしながら、習い事や家の片づけをしていましたが、身の回りが整頓されるにつれ、もう一度働きたいという思いが強くなり、どのような方針で仕事を探したらよいかのアドバイスをいただきたくて、再度、ジョブスタを訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

前職は、情報関係の仕事でしたが、長時間勤務や人間関係で疲れてしまい、同じ職種は考えていませんでした。

しかし、どのような分野で仕事を探したら良いのか分からないでいたところ、カウンセラーから「気になるキーワードで求人情報の検索を試みたらどうか」とのアドバイスをいただき、自分が好きなこと、楽しめること、できそうなことを自問自答しながら検索をしていました。

そのような時、目に留まったのが横浜市の求人でした。過去に経験のある業務内容で、就活を再開して初めてこの仕事をしてみたいと思えた求人でした。

20歳の時から30年以上携わってきた「事務」でしたが、これまで好きかどうかの視点で考えたことがなく、それゆえ、今回の就活もどのような仕事がやりたいのか分からないまま進めていました。しかし、振り返ってみると、やはり、これまで携わってきた事務という仕事が好きだったから長く続けることができたのだということに改めて気づくことができました。

見つけた求人には年齢制限はありませんでしたが、60歳になっていたのもチャレンジのつもりで応募したところ、幸運にも採用していただきました。

現在は同世代の仲間と楽しく仕事をしています。1年ごとの契約更新で、更新回数に制限がありますが、採用していただいたご縁を大切に、新しいことを素直に学びつつ、初心を忘れずに仕事に取り組みたいと思っています。

○ジョブスタを利用した感想

相談してよかったと心から思っています。私は3年前と今回で2人のカウンセラーに相談させていただきましたが、お二人とも否定的なことは何一つ言わず、私を肯定するように話を聞いてくださいました。3年前の辞め方があまり良くなかったこともあり、3年たった今回の就活でもまだ頭の中が混乱しており、次に何をしたらよいかもわからないような状態でしたが、カウンセリングでいろいろヒントを与えてくださったので、自分で気づくことができました。

また、実際に応募する際には、事前に書類を見ていただき、独りよがりになっている文章を修正することもできました。さらに、面接の予行練習もしていただき、口頭での受け答えについても事前準備をすることができました。ありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

障がい者枠で就職しましたが、仕事を干される、悪口を聞こえるように言われるなどがあったって、障がい者で高齢者だからとバカにされてはいけな心と底から感じていました。問題を抱えたまま仕事を続けていくのは嫌だったので、令和の到来に合わせて退職を決意し、以前利用したことのあるジョブスタを思い出し、訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

カウンセリングでは、履歴書、職務経歴書の書き方、特に志望動機の書き方や、面接の心構え等のアドバイスをいただきました。特にカウンセラーが「暖かい笑顔」で私の話を信じ、私を受け入れてくださったので自己肯定感も得ることができました。

また、所管のハローワークが遠くて不便でしたが、区役所の方が区役所内のジョブスポットを利用できるよう親切にも手続をとってくださいました。

さらに、障がい者の就職支援センターに登録しパソコンの練習等もしていただきました。

私は下肢に障がいがあることから、家から近い職場を探していたのですが、民間企業では年齢で断られることが多かったため、多少遠くても市内の官公庁に的を絞った結果、7社目に見事に就職することができました。「自宅から歩いて行ける企業」というこだわりを捨てることが結果につながったのだと思います。私の考え方のまま、私の売り込み方のままでは今の職場とご縁ができるのは難しかったと思います。

シニア・ジョブスタイル・かながわのカウンセラー、ジョブスポットの相談員、就職支援センターの職員の皆さまの協力と応援があって私は就職できました。

今後は、私が今の職場にとって必要とされる人材となるために今与えられた仕事を頑張り、職場の皆さんと協調して明るく楽しい職場にしていきたいと思っています。

○ジョブスタを利用しての感想

職場でパワハラやモラハラを受けたことを相談の際に否定されてしまうと、相談できなくなってしまいますが、心が傷ついていたときに、ジョブスタの担当のカウンセラーの方から暖かく励まされ、自信を持つことができました。

自分に自信がなくなると、何もかもマイナスになってしまいますが、前向きになることができたのは、私を認め、私の話を信用してくださったからです。ありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

昨年 11 月に前職を辞し、これからどうしようと思っていたところ、ハローワークとは別にシニアの就職相談に応じてくれるシニア・ジョブスタイル・かながわがあることを知人から教えていただきました。訪問してみると窓口の職員の方からジョブスタについて丁寧に説明いただき、利用することにしました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

再就職が簡単に決まらなかったのにはいろいろな理由がありましたが、自分の能力や可能性を信じてみたい気持ちのままに活動を進めていたことだと思います。

年を越え、新型コロナウイルス感染症の影響も広がる中、あっという間に3月となりました。

3月中旬となったころ、ジョブスタ内でのハローワークの方にもっと現実的に再就職に結びつくように選択肢を広げ、確実なものに応募するようにしなさいと言われ、刺激となりました。

一方、担当カウンセラーからは常に温かいアドバイスをたくさんいただき、それが大変参考となりました。

世の中にたくさんの方がいて、その人数だけものの見方や意見もあり、一つの職種にこだわらず、募集人数の多い職種を選ぶべきと方向転換することにしました。

そこで、カウンセラーから教えていただいた募集人数が多い職種の中から、マンション管理代行の仕事を選ぶことにしました。

この仕事は、毎日違う場所に出向き、仕事をするのですが、繰り返し行う現場研修でいろいろ教えていただいております、この仕事に活路を見出しました。

○ジョブスタを利用した感想

横浜駅から近いので、大変便利でした。同じ建物内にハローワークもありますし、検索や紹介等でも幾度もお世話になりました。

担当のカウンセラーさんには予約をすっぽかすことがあってしまい申し訳ありませんでした。仕事ではこのようなことのないよう、気を引き締めて頑張ってお仕事にまいります。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

私は 60 歳で定年退職後、一旦、生まれ故郷の福岡県に帰り、父親の介護をしていました。父親の最期を看取り、実家の整理をした後、横浜に戻ってきました。

横浜に戻ってから就職活動を始めました。故郷では、社会的支援の必要な方を支える仕事をしてきたこともあって、横浜でもそのような仕事に就きたいと考えていました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

就職活動を始めてすぐにシニア・ジョブスタイル・かながわを知ったことが成功への転機だったと思います。

私の就職への希望を聞いてくださり、その希望に合った仕事を一緒に探してくださったのです。

面談の中で、私の性格や長所なども把握していただき、それらも勘案して探してくださったのです。

履歴書、職務経歴書の書き方はもちろんのこと、面接時でのポイントや強調すべき事なども指摘していただき、面接にも自信をもって臨むことができました。

しかし、それだけで就職が決まったわけではありません。いくつかの企業や団体に履歴書を送りましたが、書類選考で落ちること3回、面接まで行って落ちること1回。さすがに諦めなければならないかと思うようになりましたが、その度、落ちた原因を分析していただき、次への後押しをしてくれたのです。そのおかげで、私も次に立ち向かうことができました。

今回は、新型コロナウイルス感染症に関する仕事で人員を拡充していたという幸運な面もあったと思いますが、それでも、何度も挑戦し続けなければこの幸運には巡り会わなかったと思います。

○ジョブスタを利用しての感想

私のような年齢になると、自分の能力に懐疑的になり、誰にも必要とされていないのではないかと、自信を無くしてしまうものですが、シニア・ジョブスタイル・かながわで会話することで、改めて自分の能力に気づかせていただくことができました。

ジョブスタの方々には、どれだけ感謝してもしきれるものではありません。これからも多くの高齢者の方に、新たな道を示していただくことを期待してやみません。

本当にありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

2月に定年退職となり、コロナ禍の中で就職活動をしていましたが、7月に図書館でジョブスタの資料を見て、ジョブスタを訪問しました。

自分の強みである経理事務職は65歳という年齢もあり、応募すらできない状況でした。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

カウンセラーの助言で、「公務」という選択肢を教えていただき、焦らず探していこうと思いました。まず、検索で見つけた公務(一般事務職)に応募しました。一応、面接は受けられましたが、面接内容は今一つで、採用も女性の方が有利であるように思えました。案の定、不採用でした。また、ハローワークの求人以外では、内閣府にも応募しましたが、面接にすら至りませんでした。

気を取り直し、カウンセラーからいただいた助言をもとに職務経歴書等の応募書類を修正し、再度、公務(事務職)に書類を提出しました。今回は、「面接の練習」になればと気楽に考えることにしました。

提出した翌日、面接となりました。面接時の内容は、自分に好印象をもっていただけたようで、翌週には合格通知が来ました。

再就職することは難しいことかもしれませんが、振り返ってみると、失敗しても落ち込まないこと、面接では自分の強みをはっきりと言った方がよいと思いました。

<現状と今後、反省点>

事務補助として、最年長で公務に励んでいます。年度末までの期間ですが、再延長もあるということで、満足しています。

○ジョブスタを利用しての感想

マンツーマンで指導をしていただけたので、自分の不十分な点に気が付くことができ、とても助かりました。

私は幸運なことに3件目で決まりましたが、面接時には自分の経験をうまく伝え、なおかつ、今後、様々な仕事に積極的に取り組む姿勢を見せるとよいとアドバイスをくださったカウンセラーをはじめ、ジョブスタの皆さま、ありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

60歳まで百貨店・宝飾店で接客販売と事務の仕事をしていました。
その後、公的な人材センターで家事代行のコーディネーターを5年勤めました。
任期满后、しばらくは家におりましたが、社会とのつながりが少ないことに焦りを感じはじめ、再び仕事を持ちたいという気持ちもあり、ジョブスタを訪問しました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

＜成功の転機となったこと＞

持参した履歴書をもとに担当カウンセラーと面談しました。カウンセラーからは、パソコンでハローワーク求人を探すときのキーワードなどの丁寧な説明がありました。

これまでの経験を生かせる仕事を探しましょうと励ましていただき、心強く思いました。

履歴書、職務経歴書の書き方については、こちらの得意分野の自己アピールも大切ですが、先方の求める人材にどれだけ応えられるのかがポイントと教えていただきました。

いくつかあった求人の中から、勤務地、勤務日数、仕事内容等、興味深い求人を見つけました。4か月の短期雇用ですが、公務の事務補助です。

年齢的に応募に憶病になっていましたが、カウンセラーに背中を押していただき、挑戦してみることにしました。

書類選考や、厳しい面接を経て採用が決まった時は思いがけないチャンスをもたらすと、感謝の思いでした。

＜現状と今後＞

同時に8人採用となりましたが、60代は二人だけ、私が一番年長でした。40代、50代の方に負けないよう努めました。常に謙虚な姿勢を心がけ、5月末に無事終了しました。

緻密で膨大な量の事務作業で、工程に慣れるまで大変でした。4月半ば以降、コロナの休業要請で勤務日数は減りましたが、親身な対応をしてくださるなど、恵まれた職場でした。最終日には達成感があり、「来年の年度末更新期にはまた働いてください」との言葉もいただくことができました。

さらに、この仕事が決まる前後に前職から別の仕事の紹介がありました。4時間×週3ですが、有料老人ホームの受付、経理事務の仕事です。勤務地、仕事内容ともに希望に近いものでした。

2か所で働く場合、週5～6日勤務となる上、人にも職場にも溶け込めるかという不安もありました。迷いましたが、公務の方は雇用期間の定めがあること、経理事務は勤務が午前中であることなどから、思い切ってこちらでも働くことにしました。

コロナの終息が見えない中、両方の職場に迷惑がかからないように休養と栄養に心がけ、何とか両立することができました。

今は経理事務のみの仕事です。介護の現場ですので、身の引き締まる思いですが、時間的には少し余裕が出てきました。

これからも人とのつながりを大切にしながら自己研鑽に努めていきたいと思えます。

○ジョブスタを利用した感想

履歴書、職務経歴書の書き方を指導していただき、自分のセールスポイントを表現することができるようになりました。

さらに、面接前には模擬面接をしてくださり、緊張しながらもしっかりと面接に臨めました。採用が決まったのはカウンセラーの親身な助言のおかげです。

一歩、踏み出せました。前向きに勇気づけていただき、心から感謝しております。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

東京都内の官公庁のコールセンターにてフルタイムで勤務。遠方のため通勤時間が 1 時間 20 分で交通費の支給はない上、膝の手術を受けたので杖を使用しておりストレスがありました。加えて、一部のスーパーバイザーからのパワーハラスメントもありました。

これまで人生に紆余曲折があり、半世紀近く仕事をしてきたので、「悠々自適」と行きたいところでしたが、娘の手助けをするため、68 歳にして働く必要が生じたため、派遣登録により興味のある仕事を選びました。しかし、朝は 4 時 45 分起きと辛く、加えて通勤ストレスと職場でのパワハラのため、市内での仕事を探し始めたのですが、年齢的に難しく、何度か不採用通知が届きました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

今までの仕事は確保したまま、何件かあたりました。その間、ジョブスタのカウンセリングで、仕事の探し方や応募書類の書き方など、いろいろお世話になりました。

履歴書にはパソコンスキルがあることを必ず記載するように、とのアドバイスもいただきました。

たまたま新聞の折り込み求人チラシで見つけたコールセンターの案件を見つけ、ダメもとで連絡いたしましたら、すぐに面接をしてくださり、即採用されました。「100歳までもどうぞ…」とおっしゃっていただきました。これまでの経歴の賜物と思っています。

あきらめずに思い立ったら行動することが大事と存じます。

○ジョブスタを利用した感想

ジョブスタはとても親切に接してくださり、希望が持てる場所でした。ご指導ありがとうございました。

私が見つけた働き方

○来所時の状況

20年間パートで勤めた会社を昨年退職し、ひと段落したら、まだ家にいるよりも働きたいと思うようになり、就職活動を始めたところ、たまたまシニア・ジョブスタイル・かながわを発見(!)し、相談に伺いました。

○成功の転機となったこと、現状と今後、反省点

当初は、司書の仕事に応募していましたがかないませんでした。カウンセラーに相談したところ、年齢や体力的に考えて調理補助等も視野に入れたらどうかとのアドバイスをいただき、近くにある卸売市場に応募したところ、採用となり午後1時から5時の時間帯でパートとして働き始めました。

しかし、コロナ禍の影響で学校給食や保育園、老人施設等での食事・給食材料の供給がなくなり、5月からはずっとお休みしていました。

そのような時、以前、社員寮の調理補助に応募しようかどうか迷ってお話だけ伺ったものの、勤務時間が合わず、一旦はお断りしました。しかし、その後、その会社から、受付業務での仕事があるのでやってみませんかとわざわざ電話をいただきました。

早速、面接を受けたところ、内定をいただきました。

場所も駅から近く、通勤も便利で、仕事内容も私にできそうでしたので、そこで働くことに決めました。

○ジョブスタを利用しての感想

本当にご親切にご指導いただきありがとうございました。コロナ禍の中、なかなか大変な時にも関わらず、いい仕事に巡り合えたと思います。

また元気に働き続けたいと思います。